

日本海総合病院 呼吸器内科に入院歴のある患者さんへ

日本海総合病院では以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向きコホート研究」という臨床研究で、本機構倫理審査委員会の承認を得て行うものです。この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	誤嚥性肺炎患者における入院長期化の要因分析
研究の実施体制	研究担当者：4階東病棟 山口 祥恵 佐藤 佳代 菅原 晴菜
研究の目的	長期入院が身体的・精神的なストレスを引き起こすことがあり、入院期間を短縮することで、患者側・医療従事者双方の負担を減らすことにも繋がる。また、急性期病院の役割を果たすために、いつでも緊急入院の患者を受けられる体制を整えること、そのために必要な治療を効果的に行い、早期の退院を目指すことが求められる。よって、呼吸器内科病棟における誤嚥性肺炎患者の入院期間が長期化する要因を明らかにし、患者が限られた期間に適切な医療を受けられ、日常生活への復帰が早まることで、入院期間の短縮と安定した療養生活へのスムーズな移行が期待できると考える。
研究対象の方	2023年4月から2024年3月までの呼吸器内科に入院した誤嚥性肺炎患者様
個人情報の取り扱い	研究に携わる者は、個人情報の取扱いに関して、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守する。 取り扱う情報には要配慮個人情報が含まれており、情報は紙媒体及び電子媒体で記録される。記録には患者氏名は含まれないが、研究に関する情報の公表においては、個人が特定されることがないように配慮する。
試料・情報の保管及び廃棄の方法	(1) 保存方法・期間 収集したデータや解析結果は、当研究のために準備したUSBメモリーで管理し、研究終了後3年間保管する。 (2) 廃棄方法 保存期間終了後すみやかに、研究のために収集したデータや解析結果は破棄する。電子媒体については再生不可能な状態に処理する。
問い合わせ先	日本海総合病院 治験臨床研究センター 電話 0234-26-2001（代）